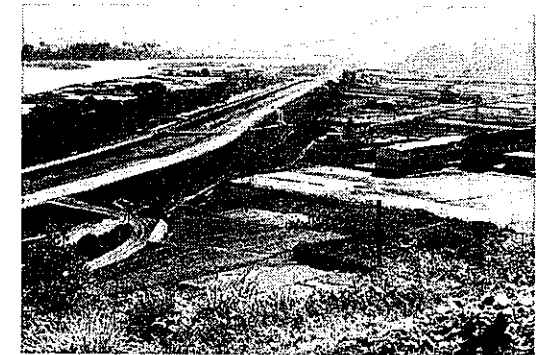
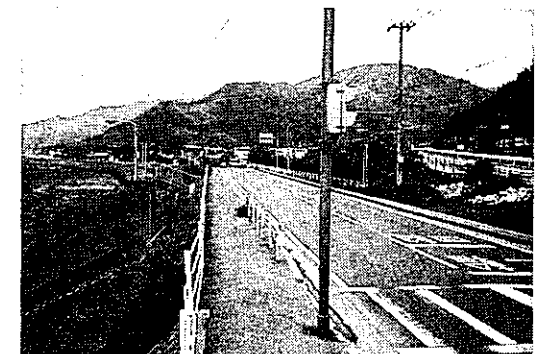




新国道192号（開設前）



新国道192号（開設直後）



新国道192号（現在）

第一節 国道・県道

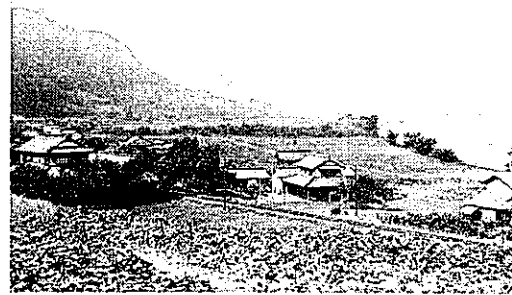
1 国 道

(1) 国道一九二号

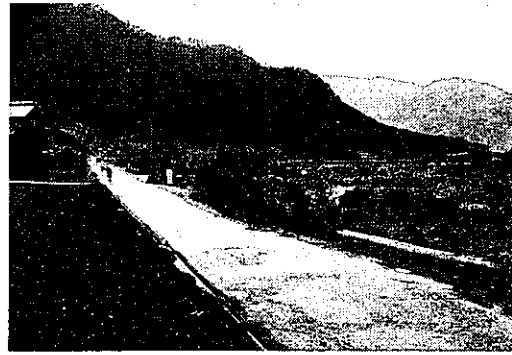
国道一九二号は愛媛県西条市から池田、貞光を経て徳島へ通じる国道である。

旧国道は現在の県道半田・貞光線と町道太田幹線である。このうち国鉄貞光駅前通りから松尾神社の間においては昭和三十一年五月に舗装が完成したが、その他の地域は防塵（ぼうじん）舗装や、砂利道がほとんどで、冠水（特に太田地区）したり、全般に幅員が狭く、カーブも多いことから長距離大型車両の通過や、激増する交通量に到底対応できなくなってきた。このため、吉野川沿いに吉野川堤防との併設工事として新設された道路が現在の国道一九二号である。

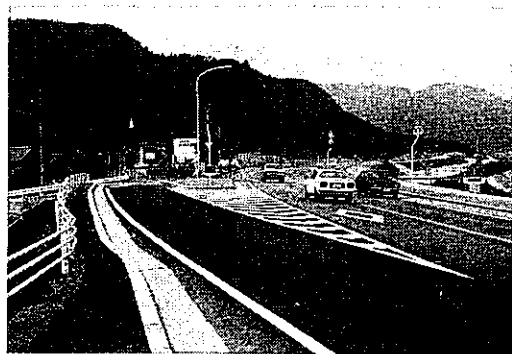
昭和四十五年に半田町境から江ノ脇地区間が完成、江ノ脇から道満地区間も五十四年八月に完成、町内区間



新国道192号（開設前の「太田ジマ」）



旧国道192号（太田中央付近）



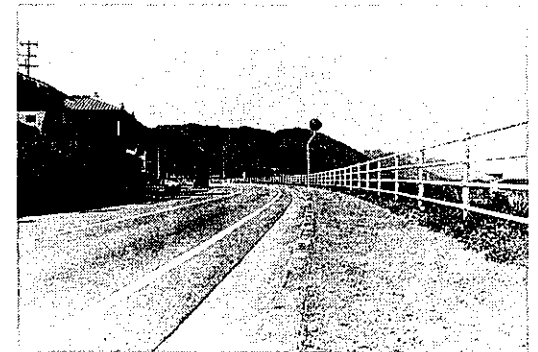
新国道192号（同上）

四、二五三が全線が整備され交通事情は大幅に改善された。

また、新しく国道が完成したため、旧国道の内、半田・貞光線（半田町松生―貞光町江ノ脇）は昭和四十七年三月に県道となり、太田字西二八〇番の一地从先から太田字東二五四番の一地先の旧国道についても県道として四十九年度から五十一年度の三年間、国補道路特別改良三種工事により二車線に改良された。また、太田川の改修（地建直轄事業）に併せて大谷橋も架け替えられ、後、五十五年三月に町道に移管された。



旧国道192号（元太田田寸神社付近）



新国道192号（同上）